

第二回ワークショップ「現代に適応するデータベース」開催案内

＜ご挨拶＞ この度、「現代に適応するデータベース」というテーマで、計算状態図を中心とした材料データの集積・活用に関するワークショップを開催する運びとなりました。一般講演では、第一原理計算、計算状態図、フェーズフィールド法などを活用した材料設計手法・事例を取り上げ、研究データの整理・活用について幅広い視点から議論します。また、ポスターセッションを設け、若手研究者の積極的な参加も歓迎いたします。本ワークショップでは、「新規データの収集」「既存データの類型化」「データの集約と活用」などの具体的な課題を持ち寄り、研究データの管理・共有のあり方についても検討を深めていきたいと考えています。ポスターセッションや討論会を通じて、連携のヒントや新たな研究テーマを見いだしていただければ幸いです。

【第二回ワークショップ「現代に適応するデータベース」】

主 催：公財）豊田理化学研究所

共 催：一社）合金状態図研究会

日 時：令和7年3月3日～3月4日

会 場：（公財）豊田理化学研究所 井口洋夫記念ホール（ハイブリッド開催）

参加申込締切：2月4日

参加希望の方は NIMS 阿部（abe.taichi@nims.go.jp）までお問い合わせ下さい。

【暫定プログラム】

2025年3月3日

09:00 - 09:15 開会の辞・開催概要

09:15 - 12:15 セッション1

12:15 - 13:45 昼食+ポスターセッション

13:45 - 15:45 セッション2

15:45 - 16:00 休憩

16:00 - 16:40 ポスターショートプレゼン

16:40 ～ ポスターセッション+意見交換会

2025年3月4日

09:00 - 12:00 セッション3

12:00 - 13:30 昼食+ポスターセッション

13:30 - 14:45 総合討論

14:45 - 15:00 閉会の辞